

第9節 災害時要援護者（災害弱者）対策計画

災害発生直後から、住民は不安な気持ちを抱きながら最寄りの避難場所に避難することとなり、このような混乱の中で災害時要援護者が避難するときは、周りの人たちの協力がなければ迅速な避難が困難となる。

災害時要援護者が安心して暮らせる環境は、頼れる人がいることや、助けに駆けつけてくれる人、いざというとき適切な情報を提供してくれる人が身近にいることである。

このようなことから、防災関係機関と地域の自主防災組織等とが互いに連携を図りながら、災害時要援護者が安心して暮らせる福祉社会を目指して、災害時において自力避難が困難な方（乳幼児、妊婦等を含む）のための「地域でつくる安心ネットワーク」づくりを推進する。

1 制度の概要

市内在住の自力避難が困難な方を対象に、別表 要救援者登録申請書（別表）に基づき、本人の同意や個人情報保護にも留意しつつ、あらかじめ登録者名簿を作成し、災害発生時、訓練時に、その名簿に基づいて地域住民で組織する地区避難所運営本部等が、「安否確認実施協力機関」等の協力を得て、要援護登録者の安全確認、避難誘導などを実施する。

なお、制度の運用の概要は、別図「災害時における安否確認等の実施フロー図」のとおりである。

2 災害時要援護者（災害弱者）の安否確認

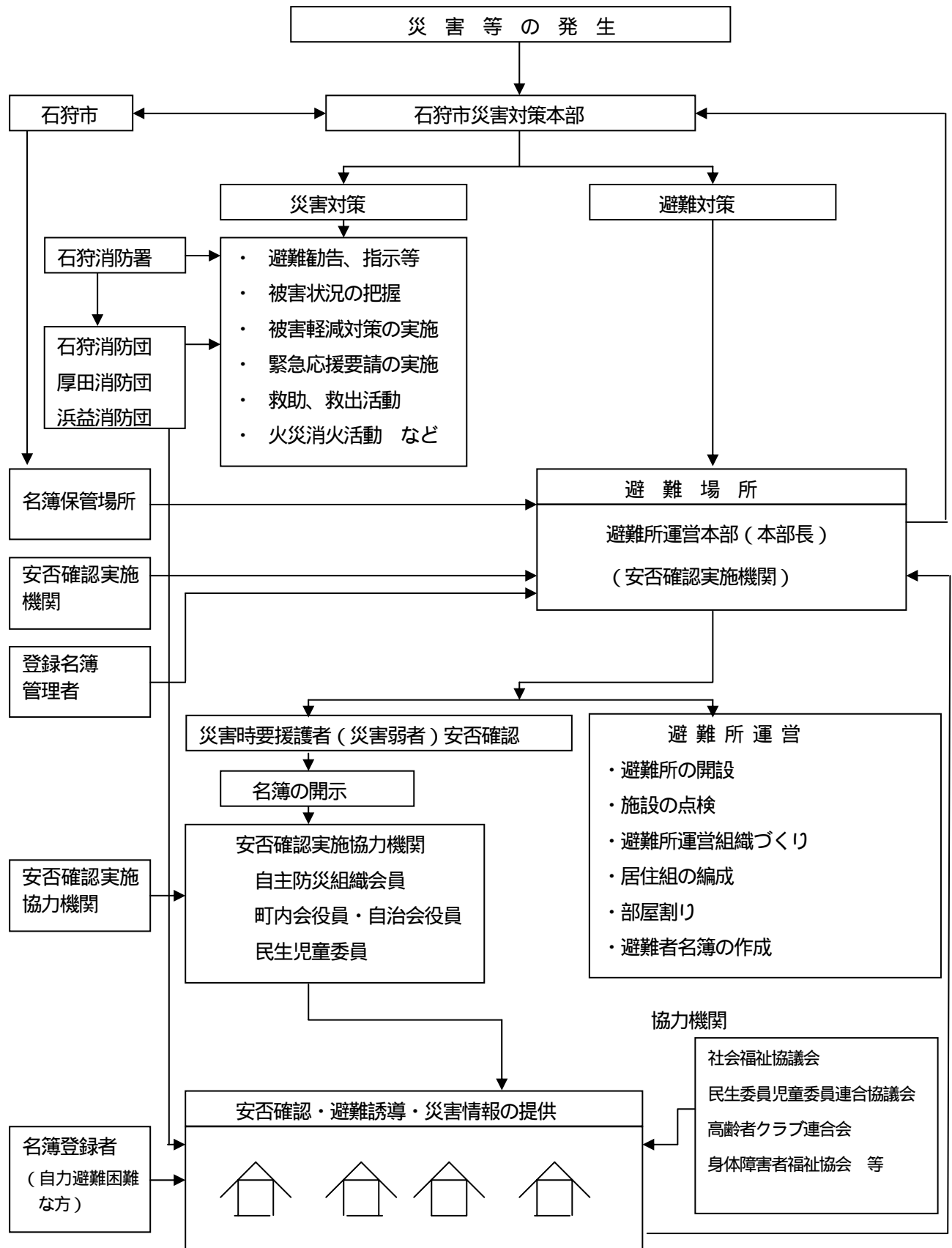
災害時要援護者の安否確認の実施は、「災害時要援護者支援マニュアル」（資料5）による。

3 外国人に対する対策

市は、言語、生活習慣、防災意識の異なる外国人について、災害発生時に迅速かつ的確な行動がとれるよう環境づくりに努める。

- (1) 多言語による防災パンフレット等の配布による防災意識の普及・啓発
- (2) 外国人を含めた防災訓練及び防災教育の実施

別図 災害時における安否確認等の実施フロー図



別表

災害時等における要救援者登録申請書

受付印

石狩市長

様

本人又は保護（介護）者

住 所

氏 名

印

電 話

石狩市において災害発生時や平常時において、私どもの安否確認や災害情報などの提供をいただくため、下記事項の登録を申請いたします。

記

項 目		届 け 出 る 事 項			
安否確認を 必要とする本人の	ふりがな				性 別
	氏 名				男・女
"	生年月日	明・大・昭・平	年 月 日	(歳)	
"	住 所	石狩市			
"	電 話 番 号	電話		FAX	
"	町内会名及び自治会名	町内会及び自治会			

項 目		届 け 出 る 事 項			
第一次 緊急時の連絡先の	ふりがな				本人との続柄
	氏 名				
"	住 所				
"	電 話 番 号	電話		FAX	

(注)なるべく同居以外の方をご記入ください。

項 目		届 け 出 る 事 項			
第二次 緊急時の連絡先の	ふりがな				本人との続柄
	氏 名				
"	住 所				
"	電 話 番 号	電話		FAX	

救援活動を円滑に進めるための参考に、身体の状況などを記入してください。例えば、「足が不自由なため外出できない」など。

登録した個人情報、住民基本台帳及び外国人登録原票との照合を承諾するとともに、災害に備えて事前に石狩北部地区消防事務組合石狩消防署、各避難所運営本部（各町内会長及び各自治会長）、各町内会及び各自治会の役員（会長・副会長・防災、福祉担当役員・自主防災組織等の避難誘導班）及び民生委員児童委員に提供し、災害発生時の安否確認のほか防災訓練や平常時における安否確認（長期不在等により町内会長及び自治会長が安否確認の必要があると判断した場合に緊急時の連絡先に連絡する等）に活用されることに同意するとともに、上記緊急時の連絡先の者の同意も得ていることを申し添えます。

本人氏名

印

（必ず氏名を記入し押印してください）